

大学等の概要

1 バンドン工科大学（ITB）

項目	内容
正式名称	Institut Teknologi Bandung（略称：ITB）
所在地	西ジャワ州バンドン市（本部：ガネシャ・キャンパス）。ほかにジャティナンゴール、チルボン、ジャカルタにキャンパスを有する
沿革	1920 年、バンドン高等工業学校として創立。1959 年に現校名となる
設置形態	国立大学
規模	12 学部・スクール、学生数 約 27,000 名（2022 年）
特色	インドネシア最古の工科系高等教育機関で、国内最難関大学の一つ。QS 世界大学ランキング 2026 で世界 255 位・国内 1 位。スカルノ初代大統領、ハビビ第 3 代大統領を輩出
参加学生（卒業生）	5 名（専攻：産業工学、電気工学ほか）
本事業との関わり	令和 8 年 9 月から、本事業の日本語教育講座を実施（受講者 17 名）

2 ジャカルタ国立ポリテクニク（PNJ）

項目	内容
正式名称	Politeknik Negeri Jakarta（略称：PNJ）
所在地	西ジャワ州デボック市（インドネシア大学キャンパス内）
沿革	1982 年、インドネシアの最難関大学の一つである国立インドネシア大学（UI）の一部門「インドネシア大学ポリテクニク」として設立。1998 年に同大学から独立し、現校名となる。現在もインドネシア大学のキャンパス内に立地する
設置形態	国立の職業教育機関（ポリテクニク）
規模	7 学科（土木工学、機械工学、電気工学、会計、商業経営、グラフィック・出版、情報・コンピュータ工学）。ディプロマ課程から応用学士・応用修士課程までを設置
特色	インドネシア大学の技術系教育部門を源流とし、産業界のニーズに即した実践重視の技術者教育を行う、インドネシアを代表するポリテクニクの一つ。
参加学生（卒業生）	5 名（専攻：機械工学、情報工学）
本事業との関わり	令和 8 年 7 月から、本事業の日本語教育講座を実施（受講者 13 名）

※ポリテクニク（Politeknik）は、インドネシアの高等教育制度において大学（Universitas）と並ぶ高等教育機関であり、産業界で即戦力となる技術者の養成を目的として、実践的な専門教育を行う。4 年制の応用学士課程を修了した者には、大学の学士と同等の学位が授与される。